

**※2023年6月より、委員長が変更となりました。
申請書に記載いただく委員長名にご注意ください。
詳しくは、研修会単位申請書見本をご覧ください。**

2023年10月

研修会・学術集会単位申請の手順について

※Web開催の場合は[こちら](#)をお読みください※

日本臨床細胞学会事務局へ下記の書類をお送りください。

1) 細胞検査士委員会委員長宛ての単位申請書

(※2023年6月より委員長が変更となります。以下の『研修会単位申請書見本』を必ずご確認頂きますようお願い申し上げます。)

2) 研修会/学術集会プログラム (演題名、演者名、時間配分が明記されているもの。内容に不足があった場合は再提出となりますのでご注意ください。)

3) 切手を貼り、送付先が明記された返信用封筒 (単位通知書送付用)

また、研修会/学術集会終了後は

1) 研修会/学術集会プログラム **※申請時に送付されたプログラムと変更があった場合のみ**

2) 参加者名簿 (①氏名②会員番号又は検査士番号を明記してください)

上記2点郵送又はメール添付にて事務局へお送りください。

書類送付先:

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-11-1 駿河台サンライズビル 3F

日本臨床細胞学会 細胞検査士研修会単位係

メールアドレス: jssc-credit@jssc.or.jp

※以下の点にご注意ください※

○研修会/学術集会の内容に「**検鏡実習**」が含まれる場合は **1人当たりの検鏡時間を必ず明記してください。**

○本学会定款細則により、2時間未満の研修会には参加単位が発生いたしません。

○いかなる理由でも開催終了後の事後申請は受理致しかねますので、**必ず研修会開催日の1ヶ月前には必要書類をお送りください。**

複数日に渡って開催される研修会につきましては、日ごとに単位を発行することとなりました。予めご承知おきください。(2017.8.3)

<研修会企画実施責任者の条件>

研修会/学術集会の企画及び実施には、細胞診専門医・細胞検査士の資格取得後 **5年以上経過した正会員2名以上**が必要である。(細胞検査士資格更新実務に関する施行細則 第2項 dの1) aより)

○研修会企画実施責任者は2名必要です。

可能な組合せ例: 1. 細胞診専門医 2名

2. 細胞診専門医 1名と細胞検査士 1名 (資格取得後 5年以上経過した正会員 2名)

3. 細胞検査士 2名 (資格取得後 5年以上経過した正会員 2名)

➤施行細則を確認される場合は[こちら](#)

➤単位申請に関するお問い合わせは jssc-credit@jssc.or.jp へお願いお送りください。

申請書の書式は問いませんが、見本を掲載しておりますので以下をご参考ください。

研修会単位申請書見本

本フォーマットは[こちら](#)からダウンロード可能です。

令和〇年〇月〇日

日本臨床細胞学会細胞検査士委員会

委員長 都築 豊徳 先生



委員長 三上 芳喜 先生

申請者または研修会責任者氏名

2023年6月より、委員長が『三上芳喜先生』になりました。
委員長名に誤りがあった場合、再提出をお願いしております。
お間違いがないことをご確認下さい。

細胞検査士研修会参加単位申請書

研修会名 を下記のとおり開催いたします。

細胞検査士クレジットを申請いたしますので、参加単位のご審査のほど宜しくお願い申し上げます。

記

1. 研修会名 :

2. 日 時 : 令和〇年〇月〇日 (△) 〇時~〇時

複数日に渡って開催される場合、
日ごとに単位を発行致します。

3. 会 場 :

4. 研修会責任者 :

企画・実施者 : (細胞診専門医)
(細胞検査士)



必ず氏名を明記ください。
(専門医・検査士ともに 1名以上ずつ)

5. 主 催 : ○○○○○会

6. 研修会プログラム : 別紙のとおり

※検鏡実習がある場合は 1人当たりの検鏡時間をご記載ください。

以上

単位通知書送付先住所
担当者氏名